協働のまちづくりニュース

Vol. 11
2010.7 月号

「住民が主役の地域コミュニティ」を目指したまちづくり協議会が誕生!!

細島地区で４月30日（金）、HOSOSHIMA まちづくり協議会が発足しました。この協議会は、市が本年度より取り組む「新しい地域コミュニティ組織制度モデル事業」のモデル３地区の中の１つとして、地域の様々な個人・団体が参加し、地域課題の解決や地域の宝の創造に取り組むことを目的として設立されました。今後は、テーマごとに設置された専門部会の活動を中心に、２年間のモデル事業に取り組んでいきます。

目次

P２～３　特集①／新しい地域コミュニティ組織制度モデル事業
○モデル３地区の動き
P４～６　協働へのアプローチ／市民まちづくり支援事業
○平成 21 年度実績報告　○平成 22 年度上半期審査結果公表
P７　市民協働課掲示板／『ひまわり日記』
P８　元気印！／日向市国際交流まちづくり協議会

まずは細島地区に協議会が誕生！

「持続可能な安心して住み続けることのできるまちの創造」を目指し、今年度より実施する『新しい地域コミュニティ組織制度モデル事業』。そのモデル地区となった細島・塩見・平岩の3地区でのまちづくり協議会設立に向けた準備が進んでいます。3地区を先行して、細島地区では4月30日に「HOSOSHIMAまちづくり協議会」の設立総会を開催。協議会の構成メンバーである「まちづくり委員」を中心に、細島地区住民540人が集まり、協議会の事業計画等を承認しました。

▲古くから交流の拠点として栄えた港町・細島を象徴する意味を込め、「細島」の表記をアルファベットの「HOSOSHIMA」とした協議会が、『まちづくり』という新たな海原へ出航しました！

細島地区の動き

細島地区では、モデル3地区の中でも先行する形で、協議会設立に向けた準備が進められました。今年、2月に行われた第1回全体会での事業説明の後、「青少年育成部会」、「生活環境部会」、「福祉・健康部会」、「地域活性化部会」、「公民館活動部会」の5つの専門部会に分かれ、地域課題の拾い出し作業に入りました。

地域課題の拾い出し作業では、各専門部会でのまちづくり委員によるワークショップ等に加え、まちづくり委員以外の細島地区住民の意見を聞くために、細島地区全世帯を対象にまちづくりに関するアンケートを実施しました。

また、アンケートの他にも、地区内6か所に設置された「なんかねどかい」という細島の方言で名付けられた手作りの意見箱に、「細島の未来に望むこと」などの自由な意見を投函してもらい、それらの意見が反映されたまちづくりの実現についても協議を重ねてきました。

その他、2度の全体会を含む30回を超える会議を実施。協議会設立に向け、協議会規約案や役員案、各専門部会の事業計画・予算案の作成を行いました。

そうして迎えた設立総会では、それらの議案が満場一致で承認されました。各専門部会の平成22年度重点施策の概要と事業計画は次のとおりです。

◆ 青少年育成部会

「地域の子どもたちの顔を覚え、子どもたちの表情から何かを感じることのできる存在」を目標に組織された青少年育成部会では、重点施策を①小・中学生の登下校時の見守り・あいさつ運動（見守りの日）、②地域イベントへの参加、としました。①では、毎月第3木曜日を細島地区の子どもの「見守りの日」として、通学路での登下校時の子どもたちの見守りを実施します。また、②についても、今後、専門部会として様々な地域イベントに積極的に参加していく予定です。

▲ 地域が一体となって子どもたちを見守ります！

◆ 生活環境部会

生活環境部会では、細島地区のごみの問題や防災の問題、防犯の問題について活動していきます。今年度の重点施策を①粗大ごみなどの不法投棄の調査・マップの作成、②まちなかのごみ収集、分別対策としています。①では、すでに5月に1度実施している不法投棄実態調査のための「まち歩き」を年数回実施し、不法投棄の現状を示したマップを作成します。また、②では地区内のクリーンステーションの実態調査や、マナーアップのための告知プレートの作製・設置を行います。

▲5月実施の「まち歩き」では清掃作業も併せて実施

◆ 福祉・健康部会

福祉・健康部会は、細島地区の健康づくり事業や高齢者に関わりの深い事業などについて活動しています。今年度の重点施策として①「住民支え合いマップ」の作成、②健康に関するイベントの主催・共催、③その他、各種イベントへの協力に取り組みます。まずは、独居老人・高齢者及び地域住民の情報を網羅したマップの作成のため、各区長や民生委員、健康づくり推進員らと協力して情報収集を行います。

◆ 地域活性化部会

地域活性化部会では、今年度の重点施策を①案内板やベンチの作成、②桜ヶ丘公園の整備、③「やっぱ細島」（情報誌）の作成、④細島の祭りの育成としています。具体的には、①小学生の協力を得ながら、細島地区内の案内板やベンチを作成する、②将来の再整備を目指し、まずは年2回の清掃活動を行う、③将来の地域情報誌作成に向けて、アンケートの実施やマップの作成を行う、④地域内団体との共催で、新たな祭りを開催することとします。

◆ 公民館活動部会

公民館活動部会は、従来の公民館活動の枠を越え、子どもたちを中心とした新たな住民のつながりを創造することを目的として活動していきます。まずは、放課後に子どもたちが集まる拠点の創設を目指し、細島の言葉を使って名付けた『魚っ子クラブ（いよっこクラブ）』という独自の取組を進めていきます。地域住民からなるボランティアを募り、放課後の子どもの受け皿となる団体を組織します。

塩見地区の動き

今年1月に塩見地区全体説明会の開催後、3月に「まちづくり協議会準備会」が発足しました。

塩見地区の「まちづくり協議会」は40代（厄年会・厄年OB会）を中心として組織することとしており、準備会からその代表者が指揮をとっています。

準備会では、まずファシリテーターを招いてのワークショップを実施し、塩見地区の課題・財産・将来像について意見を出し合いました。

ここでの意見をもとに、「塩見まちづくり協議会」のテーマ（基本理念）の決定及び長期計画（案）を作成しました。

今後、地区内で活動する地域団体を交えて協議を重ね、総会を迎えることとしています。

▲第2回準備会で実施したワークショップの光景

平岩地区の動き

平岩地区では、4月23日～5月24日にかけて全9地区で地区座談会を開催。その中では、地域の魅力や課題を拾い出したり、それらを活用または解決するためのアイディアを抽出したりするワークショップを行いました。どの地区も積極的に意見が飛び交い、とても充実したものでした。

また、地区の育成会やPTAなどでもワークショップを行い、座談会と同様に意見を出してもらうことも予定しています。

これからは、今回出された意見を分野別に仕分ける作業を行い、同時にそれらの意見を反映させた長期的な事業計画（案）及び専門部会ごとの目標を作成し、総会を開催する予定です。

▲笹野中区座談会で行われたワークショップの光景

平成21年度事業実績を報告します

平成21年度に採択された27事業のうち25事業（2事業は中止）が完了しました。ここでは、4年目の課題と成果を検証し、事業実績を公表します。

上半期採択事業一覧（21提案事業中21事業採択）

部門	枠	No.	事業名	総事業費（円）	補助金確定額（円）	事業内容	参加者等数（人）	事業の効果（企画提案団体の自己評価）
地域づくり系事業	モデル事業	1	さあ、始めよう農業小学校	567,654	467,000	市内小学生を対象に遊休地を利用して行う農業体験活動	1,600	◆地域コミュニティの醸成 ◆農業後継者育成への足がかり
		2	寺迫ひまわりコミュニティプロジェクト	526,814	487,000	①ひまわりによる地域づくり活動②高齢世帯への花の配布③スケッチ大会④ひまわりの種から作った油の販売　ほか	1,755	◆地域コミュニティの活性化 ◆新たな観光地の造成
	一般事業	3	人を知る・日向を知る“ふるさと交流体験”事業	616,860	428,000	①米作り体験②親子クッキング③街なかクリーン作戦④版画教室⑤陶芸教室⑥細島探訪	683	◆地域づくり活動の活性化 ◆環境美化
		4	財光寺地区のゴミ減量を推進し生ゴミを堆肥化する運動	948,079	500,000	①家庭ゴミの資源化講習会及び減量化活動②EM菌を使った生ゴミの堆肥化講習会及び普及活動　ほか	1,500	◆地域コミュニティの醸成 ◆食育の向上
イベント系及びその他の事業	伝統的事業	5	平成２１年度 日向十五夜祭り	4,341,365	2,000,000	①演芸披露②各区舞踊隊による十五夜総踊り③神輿巡行④地場産品販売　ほか	30,200	◆中心市街地の活性化 ◆伝統文化の継承 ◆観光及び地場産品のPR
		6	細島みなと祭り	2,278,977	500,000	①神輿巡行②東若・南若太鼓台巡行③神輿海上渡御④歌謡ショー　ほか	23,000	◆地域活性化 ◆観光PR ◆細島の伝統の継承
	一般事業	7	耳川フェスタ	2,234,347	749,000	お舟出競争、うなぎ・あゆのつかみどり、耳川の渡し、權伝馬踊り、灯台巡り、盆踊り、精霊流し、耳川大花火大会	4,700	◆地域コミュニティの醸成 ◆地域活性化 ◆地域伝統文化と観光PR
		8	日向市民ふるさと花火大会	8,272,835	3,442,000	①細島太鼓台・富島高校やまび鼓演奏②花火大会　ほか	30,220	◆細島地域のPR ◆海の駅等の情報発信 ◆市内活性化
		9	’０９「キャプテン牧水」の耳川探検隊	0	0	中　止	0	
		10	「ワーキングホリデーＩＮ日向」リーダー養成、モニターツアー	2,109,691	679,000	耳川流域の森林環境保全活動と体験・滞在型観光を推進するためのリーダー養成及びモニターツアーを実施	98	◆環境美化 ◆情報発信
		11	「第５回」七夕まつり	645,766	282,000	①七夕飾りの飾りつけ・展示②イベント開催ほか	24,000	◆市内活性化 ◆上町商店街周辺のPR
		12	みていきなんせ　あそんでいきなんせ美々津遊悠玉手箱	863,525	294,000	①大道芸人パフォーマンス②各種体験教室③アートギャラリー④街角カフェ　ほか	3,250	◆地域活性化 ◆日向市の観光振興
		13	第２回　日向お舟出九州少年親善ソフトボール大会	1,589,001	516,000	九州各県代表チームと日向市のチームが日向市に集い、九州大会レベルのソフトボール大会を開催	2,902	◆市の活性化 ◆市内観光地のPR ◆青少年健全育成
		14	日向ふれあい演奏会	0	0	中　止	0	
		15	第２３回 日向木挽唄全国大会	3,889,059	456,000	日向木挽唄全国大会を2日間にわたり開催	2,968	◆日向木挽唄の伝統継承 ◆市の観光地及び特産品のPR
		16	～お笑い発祥の地・宮崎～ひむかの国こども落語全国大会	3,665,939	1,631,000	小中学生を対象としたこども落語の全国大会を開催	2,680	◆市内活性化 ◆日向市のイメージアップ ◆落語文化の振興
		17	第５回 わんぱく相撲日向場所	860,367	191,000	小学生86名による学年別トーナメントの開催	1,118	◆他校の生徒との交流 ◆地域の歴史の学習
		18	牧水を支えた歌人 若山喜志子顕彰事業	2,311,513	441,000	①「夫婦歌碑」の宮崎県第１号を建設 ②記念講演の開催　ほか	2,501	◆牧水・喜志子顕彰の充実 ◆新たな観光拠点の創出
		19	つつじ満開！牧水の里！「来たれ！！なりきり旅人！」	371,007	146,000	歌人若山牧水の姿になりきり、ゆかりの場所の散策及び短歌作成などを行う体験型ツアーを実施	84	◆地域活性化 ◆若山牧水顕彰 ◆観光PR
		20	細島港湾都市 フロンティア事業	1,040,435	320,000	①港シンポジウム②花の植栽事業③出前講座④沖防波堤見学　ほか	720	◆地域活性化 ◆細島港の重要性PR
		21	第３回　日向市長杯のりのりカップinお倉ケ浜	1,558,238	441,000	①サーフィンコンテスト（9クラス） ②ビーチイベント（6イベント） ③おもてなし部門（2部門）	2,353	◆「お倉ケ浜」のアピール ◆サーフィン競技普及に寄与 ◆市の観光振興の発展に寄与
合　計			21 事業	38,691,472	13,970,000		136,332	

下半期採択事業一覧（6提案事業中6事業採択）

部門	枠	No.	事業名	総事業費（円）	補助金確定額（円）	事業内容	参加者等数（人）	事業の効果（企画提案団体の自己評価）
地域づくり系事業	一般事業	1	日豐海岸（お倉ヶ浜、金ヶ浜）の自然を活かした地域活性化事業～平岩地区まちづくり事業～	253,873	180,000	①平岩海岸探勝道の環境整備②市民ウォークIN平岩③平岩まちづくり講演会（初鹿野聡氏）④新春たこあげ大会inお倉ケ浜（凧作り講習４回）	650	◆地域コミュニティの活性化 ◆平岩地区の観光振興及び情報発信
		2	第4回花いっぱい夢街道 日知屋地区市民植栽	326,874	114,000	①花の植栽②環境保全イベント　ほか	120	◆地域コミュニティの活性化 ◆環境美化意識の向上 ◆日向市のイメージアップ
イベント系及びその他の事業	一般事業	3	ひむか　あかりアート展・宵祭り2009	446,726	150,000	①廃油と美々津和紙を利用した灯篭の製作 ②あかりアート展	2,100	◆世代間交流 ◆地域活性化 ◆市のイメージアップ・観光振興
		4	人と動物がともに暮らせるまちづくりをめざす事業	214,860	76,000	①捨てられた犬や猫の保護活動②パネル展示③福祉まつりや環境フェスタでのフリーマーケット	110	◆動物愛護活動の啓発 ◆情報の共有
		5	映画「おとうと」先行上映会	3,629,377	537,000	映画「おとうと」の先行上映会を開催。主演女優である吉永小百合さんの舞台あいさつを実施。	2,392	◆地域活性化 ◆文化の高揚 ◆日向市のイメージアップ
		6	欽ちゃん球団ゴールデンゴールズ日向キャンプ2010受入事業	3,844,645	1,631,000	①欽トレ（海岸清掃・花壇作り・温泉清掃など）②市民交流会③トークショー④有名人チームとの交流戦	15,680	◆日向市の情報発信 ◆観光振興
合　計			6 事業	8,716,355	2,688,000		21,052	

平成21年度 日向市まちづくり支援事業実績【21年度予算額：17,400,000円】

●提案事業数：27事業（+5）　●採択事業数：27事業（+5）　●中止事業：2事業(-1)

●総事業費合計：47,407,827円　●補助金確定額合計：16,658,000円（+6,561,000円）

※（ ）は前年度比較

より一層の発展を目指し、20年度の反省を踏まえ、補助対象事業の種別の増設をはじめとした制度改革に着手した21年度の支援事業に、上半期21事業、下半期6事業の合計27事業の企画提案が寄せられ、審査会による厳正な審査の結果、全提案事業が採択されました。

20年度に比べて提案事業数が増加となりましたが、新規事業が12件だったことが示すとおり、市民のまちづくりに対する意識が高まったこと、また事業創設後3年が経過し、これまでのPR効果もあって市民に浸透してきたことなどが大きな要因だと考えます。

新たな課題と継続課題

まちづくりに対する意識の向上など、4年目の成果が見えてきた一方で、新たな課題も浮き彫りになりました。

それは、事業の評価についての問題です。事業の評価は、現段階では提案団体が提出する実績報告書のみで行っていますが、主観性が高く、報告書だけでは分析できない部分があり、今後、客観性の高い第三者による評価の実現に向けて検討していく必要があります。

今まで無かった新たな取組も多く生まれました。（財光寺農業小学校の取組）

また、企業等からの協賛金だけではない自主財源確保の問題や、「地域づくり系事業」のPR強化などが今後の懸案事項となっています。

伝統的事業も制度改革後、初の取組でした。（細島みなと祭り奉賛会の取組）

更なる飛躍のために

事業創設5年目に向けての取組みとして、事業の取り組み状況や成果などについて審査委員が聞き取りを行う「事業報告会」の検討が上げられます。これにより、他の提案団体の取組状況を取組に活かせるほか、団体間の共同事業が促進されることが期待できます。

今後とも、「新しい総合計画」、「協働のまちづくり指針」、「新しい補助金交付制度」等との整合を図りながら、地域コミュニティ、市民活動団体等にとってよりよい制度となるよう、審査委員をはじめ市民のみなさんのご意見をいただき改善を重ね、「協働のまちづくり」推進の重要なツールとなれる制度を目指してさらに事業を推進していきます。

平成 22 年度上半期 市民まちづくり支援事業 審査結果

部門		No.	団体名	事業名	区分	総事業費（円）	採・否	採択額（円）	事業内容
地域づくり系事業	一般事業	1	財光寺農業小学校	さあ、始めよう農業小学校		500,000	採択	304,000	自然の仕組み、農業の役割等の食育の場として、休耕地を利用した農業体験活動。財光寺地区の小学５，６年生を参加対象として、地域の方の協力を得ながら参加者それぞれが、季節の野菜などを栽培し、自然の恵みの大切さを学ぶ。
		2	寺迫ひまわりコミュニティプロジェクト実行委員会	寺迫ひまわりコミュニティプロジェクト		350,000	採択	192,000	地域福祉力の向上と商工観光振興を目的として、休耕地を利用した日向市の花『ひまわり』の植栽を区民全員で取り組む。観賞会には多くの観光客を招致し、日向市の１観光地としての定着を目指す。
イベント系及びその他の事業	伝統的事業	3	日向十五夜祭奉賛会	平成22年度日向十五夜祭り		6,522,413	採択	1,643,000	中心市街地で新町地区と商店会等が中心となって開催されている県北三大祭りの一つで、本市屈指の歴史と伝統の祭り。特設ステージでの演芸、舞踊隊、十五夜音頭総踊り、地場産品販売等を行い、花屋台や見立て細工を展示する。
		4	細島みなと祭奉賛会	細島みなと祭り		2,700,000	採択	459,000	細島商業港をメイン会場に細島地区民挙げての１００年の歴史と伝統のお祭りで、太鼓台・神輿の巡行、漁船パレード、ステージを使った演芸大会等が行われる。
	一般事業	5	日向市南部振興会	耳川フェスタ		2,474,500	採択	474,000	耳川を媒体として、流域の交流を意図した「筏くだり」地域の神話伝統に根ざした「神武お舟出競争」「耳川大綱引き」。祭りのメインイベントとして花火大会を実施する。
		6	日向お舟出九州少年親善ソフトボール大会実行委員会	第3回　日向お舟出九州少年親善ソフトボール大会		1,560,585	採択	371,000	「ソフトボールの街・日向市」の観光ＰＲ及び青少年の健全育成を目的として、九州各県代表チームと日向市内のチーム計40チームが集い、九州大会レベルのソフトボール大会を実施する。
		7	日向木挽唄全国大会実行委員会	第24回日向木挽唄全国大会		3,411,389	採択	277,000	日向木挽唄の伝承、本市観光ＰＲ、地域活性化につなげるイベントとして、2日間にわたり文化交流センターをメイン会場に、民謡「日向木挽唄」の歌唱力を競う大会を開催する。
		8	NPO法人新生ひむか公社	細島港湾都市フロンティア事業		705,000	不採択	0	細島港湾の振興と日向市の発展のため、細島商業港、細島の町並み等の観光資源を市内外にPRするための、市民集会、出前講座、港頭地域の緑化事業を実施する。
		9	そら祭り実行委員会	そら祭り 宮崎 2010 in 日向	新規	2,003,960	不採択	0	ステージ、芝生広場、それを取り囲むブースで音楽、食、さまざまな地域活動のコーナーを設置し、フリーマーケットや、エコロジストのゲストを迎えてのトークショー、一流のライブコンサート等を通して、市内外の人々に日向市の良さを伝える祭りを開催する。
		10	七夕まつり実行委員会	「第６回」七夕まつり	拡大	791,135	採択	268,000	日向市の伝統的祭りであった『七夕まつり』の復活を目的として、市内各保育園、幼稚園等から七夕飾りを募集して日向市駅西口キャノピー下に飾り付けを行う。また、西口駅前広場をメイン会場としてオープニングイベントを実施する。
		11	「こども落語全国大会」実行委員会	～お笑い発祥の地・宮崎～　ひむかの国こども落語全国大会	拡大	3,800,000	採択	1,220,000	落語の文化振興、子どもたち相互の文化的・社会的交流を深め、豊かな人間性を育むことを目的として、小学生～高校生を対象にした子ども落語全国大会を開催する。予選・決勝の2日間の日程で大会を行い、2日目にはプロ芸の披露もある。
		12	社団法人　日向青年会議所	第５回わんぱく相撲日向場所	拡大	880,000	採択	115,000	国技である相撲を通して、子供たちの心身の鍛錬と礼儀作法を学びとる場として大会を開催する。予選会では、学年別トーナメント戦を実施し、4～6年生の優勝者（男子）は、全国大会（両国国技館）へ出場する。
		13	美々津遊悠玉手箱実行委員会	みていきなんせ　あそんでいきなんせ美々津遊悠玉手箱	拡大	1,000,000	採択	255,000	美々津町並みの観光ＰＲ及び人とのふれあいを大切にしたまちづくりを目指すことを目的として、美々津の町並みを舞台に日本古来からの大道芸人が集い、昔ながらの遊びを通したイベントを実施する。
計			13団体	13事業		26,698,982		5,578,000	

速報！上半期採択事業

創設５年目を迎えた「市民まちづくり支援事業」の上半期募集に対し、地域づくり系事業に２事業、イベント系及びその他の事業に11事業の応募があり、全13事業のうち11事業が採択されました。

昨年度と比較すると全体事業数が減少していますが、背景の一つとして補助金に頼らず自主財源のみで継続していこうと、４事業が当事業から独立して取り組み始めたということが上げられます。

しかし、宮崎県では５月18日付で「口蹄疫」非常事態宣言が出され、採択された11事業のうち８事業が口蹄疫拡大防止のため開催自粛を決定しています。（６月18日現在）大変な状況ですが、今回の経験も協働推進の新たな糧として、市民によるまちづくり活動への支援につなげていきたいと思います。

非常に高い評価を得た地域づくり系事業「財光寺農業小学校」の公開プレゼンテーション風景

ひまわり日記　～市民協働課からのお知らせ～

平成21年度日向市ひまわり基金事業の実績を公表します

市民活動助成事業

～公益的な市民活動団体が取り組む事業に対する助成制度～

No.	団体名	事業名	総事業費	補助金確定額	事業実績
1	THE CIRCUS	「サーカス」THE CIRCUS	169,182	67,000	【目　　的】作品の展示を行う事により、より多くのコミュニケーションを図る。 【実 施 日】4月5日 【実施場所】日向市文化交流センター小ホール 【参 加 者】91人 【事業内容】テーマ「未来」に基づいた作品の展示、解説。 【成　　果】このイベントをきっかけに絵を描き始めたという方がいた。また、市外の人とも大きなつながりができた。
2	聖和流空手道	2009年 第21回日向灘空手道大会	387,580	70,000	【目　　的】空手道を通して青少年育成を行ない、同時に日向市の良さをアピールする。 【実 施 日】7月5日 【実施場所】日知屋東小学校体育館 【参 加 者】396人 【事業内容】型、古武道、組手の各部門に分かれ空手道の技を競い合う。 【成　　果】日向市内の青少年育成と市民の健康増進に加え、他市から参加された人には市内の飲食店等を利用していただき、活性化につながった。
3	日向商工会議所青年部	日向市職場体験学習事業	374,321	80,000	【目　　的】事業を通して地元企業のPRや地元企業就職への足がかりとする。 【実 施 日】6月～9月 【実施場所】市内企業・各畜産農場 【参 加 者】3,135人 【事業内容】職場体験学習で活用できる企業紹介マガジンの作成、農業体験学習の実施。 【成　　果】マガジン作成では取材等に苦慮したが、中学校や保護者の反響が良かった。今後も継続していきたい。農業体験学習では、食育の学習にもつながり、子どもたちの関心が高まった。
4	NPO法人 日向みんなの図書館	NPO法人日向みんなの図書館設立1周年事業 「武田美穂とお化けをつくろう！」	167,417	74,000	【目　　的】子育てしやすい社会生活を応援し絵本作家との交流で本への興味を育てる。 【実 施 日】8月29日 【実施場所】ジャスコ日向店2階 【参 加 者】143人 【事業内容】プロジェクターを使った絵本の読み聞かせ、お化け作成・紹介を実施。 【成　　果】市外からも参加者があり、関心の高いイベントを提供できた。直接作家とふれあえたことで本への興味も深まり、親子の新たな交流の場になった。
5	日向台EMボカシ普及委員会	EMボカシ肥料の推進	222,030	100,000	【目　　的】燃やせるゴミの削減及び生ゴミの堆肥化を推進する。 【実 施 日】8月～3月 【実施場所】日向台地区 【参 加 者】1,200人 【事業内容】EMボカシ作り、生ゴミの回収及び堆肥化活動を実施。 【成　　果】家庭から出る燃やせるゴミと生ゴミが減少し、町全体が清潔な環境になってきた。また、EMボカシ肥料を使った家庭菜園活動が活発になった。
6	まちなかハロウィン実行委員会	まちなかハロウィン2009	544,230	100,000	【目　　的】子ども達が主役となり、街中での様々な体験を通し街を愛する心を育てる。 【実 施 日】10月31日 【実施場所】日向市駅駅前広場 【参 加 者】8,000人 【事業内容】仮装コンテスト、ダンボハウチュ、パンプキン郵便局などを実施。 【成　　果】多くの子ども達が集まってくれ、手作り感あふれるイベントを開催できた。様々な企画を通して家族のコミュニケーションが深まった。
7	魅力のまち発掘プロジェクト	まちなかハロウィン2009 プレイベント	280,014	100,000	【目　　的】まちなかハロウィンの前夜祭を開催し、中心市街地の賑わいを創出する。 【実 施 日】10月24日 【実施場所】大喜パチンコ立体駐車場 【参 加 者】103人 【事業内容】ハロウィンの趣向を凝らしたライブパーティ、仮装コンテストを実施。 【成　　果】遊休駐車場を活用することで新たな市街地活性化につながった。また、若者の活動を積極的にバックアップすることで地域力の底上げを促せた。
8	日向商工会議所女性部	100万人のキャンドルナイト ひゅうがの灯り2009	183,994	82,000	【目　　的】優しいロウソクの灯りの中で地球環境の保護や日本文化を見つめ直す。 【実 施 日】12月5日 【実施場所】日向市駅前交流広場 【参 加 者】630人 【事業内容】廃油で作ったエコキャンドル点灯、コーラスコンサートなどを実施。 【成　　果】地球環境のことやエコについて身近に考えさせるきっかけとなるようなイベントを開催することができた。
9	日向市陸上競技協会	牧水ロードレース大会	111,720	39,000	【目　　的】市民の健康体力の増進、競技力の向上及びスポーツマンシップの養成。 【実 施 日】1月17日 【実施場所】牧水公園周辺 【参 加 者】203人 【事業内容】距離別（1.5km、2km、3km、5km）のマラソン大会の実施。 【成　　果】市外からの参加もあり、競技はもとより牧水生誕の地・東郷の良いPRの場となり、小中学生が牧水について学ぶいい機会にもなった。
10	日向太鼓　天地鼓響	天地鼓響少年隊 卒業コンサート	554,426	90,000	【目　　的】チームの統率力などの団体行動の魅力を伝える場を作る。 【実 施 日】3月20日 【実施場所】日向市文化交流センター 【参 加 者】800人 【事業内容】学年別練習生及び少年隊による演奏、卒業式などを実施。 【成　　果】宣伝が足りず観客が少なかったが、とても感動的なコンサートをすることができた。また是非見たいと言ってくれた方がいて、大きな勇気となった。
11	HOSOSHIMAまちづくり協議会設立準備会	HOSOSHIMAまちづくり協議会設立学習会	60,000	30,000	【目　　的】学習会により事業内容や設立目的等を理解してもらい、事業の推進を図る。 【実 施 日】2月14日～3月30日 【実施場所】細島公民館 【参 加 者】73人 【事業内容】総合学習会、運営委員会、専門部学習会などを実施。 【成　　果】各部会でワークショップを行なったことで、細島の魅力や課題を理解・把握することができた。コミュニティの醸成につながった。
計			3,054,914	832,000	

ＮＰＯ法人設立支援事業

～ＮＰＯ法人設立に係る経費の助成～

No.	団体情報	総事業費（円）	補助金確定額（円）	特定非営利活動の種類	特定非営利活動に係る事業
1	【団体名】 日向市障害者団体連絡協議会 【構成人数】 １２人 【設立年月日】 平成２１年１１月３０日	242,205	200,000	①保健、医療又は福祉の増進を図る活動 ②社会教育の推進を図る活動 ③まちづくりの推進を図る活動など	①障がい者の連携を促進する事業 ②障がい者が安心して暮らせるための生活支援の事業 ③障害者とその家族を支援する事業　など
計		242,205	200,000		

リーダー養成事業

◆平成21年度修了生　　21名
◆事業内容
　①養成講座（全９回）
　②先進地視察研修
　③自主企画事業
◆総事業費　　785,301円

平成21年度日向市ひまわり基金事業・助成事業には、「市民活動助成事業」に11団体、「ＮＰＯ法人設立支援事業」に１団体からの申請があり、上記のとおり助成を行いました。

「市民活動助成事業」については、21年度も同事業を活用して多くの新規事業が誕生しました。また、「ＮＰＯ法人設立支援事業」では、市内12団体目のＮＰＯ法人となった『日向市障害者団体連絡協議会』への助成を行いました。

一方、市内における公益的活動の担い手の育成を目的とした「市民活動団体リーダー養成事業」については、６月の開講以来、外部講師による講話やワークショップの開催、先進地視察研修や自主企画事業の実施など様々なことに取り組み、３月の事業報告会をもって、21名の受講生が講座を修了しました。

編集後記

エディターズノート

▼４月に誕生した「ＨＯＳＯＳＨＩＭＡまちづくり協議会」。地区担当者として携わる中で、協議会の皆さんの地域に対する強い思いにいつも驚かされます。▼口蹄疫の影響で、まちづくり支援事業の企画提案事業もほとんどが中止に。一日も早い終息を願うばかりです。

〈し〉

元気印

日向市国際交流まちづくり推進協議会

所在地　日向市本町１０番５号
会　長　内山　雅仁 さん
連絡先　５６－００１７(市民協働課)

私たち「日向市国際交流まちづくり推進協議会」は、市民の方々に対し国際理解と国際親善を深めるための情報を提出するとともに、国際交流に関する事業の推進を図ることを目的として、平成４年１２月から活動しています。国際交流員や市内在住の外国人と協力しながら、年に数回の国際交流イベントの開催や英会話教室の実施、国際交流ボランティアの育成などに取り組んでいます。平成２１年度は、料理教室や市内団体との共催事業、英会話教室などを行い、多くの市民の方と交流することができました。

今年度は、市の国際交流員の交代時期に当たる関係で、７月までは現在の国際交流員のデビッド・ピントカーペンターさんと、８月からは新しく来られる国際交流員の方と交流を行う予定です。

今後も、様々な取組を通じて、市民の方々と外国人との交流のお手伝いができればと考えています。

▲料理教室では様々な国の伝統料理を体験！

▲国際交流員が講師を務める英会話教室。

▲来月に帰国される国際交流員のデビッドさん。２年間お疲れ様でした。

日向市市民まちづくり支援事業

下半期実施事業 募集スタート!!

市民主体による元気で活力あるまちづくりを推進するため、市民の皆さんが知恵を出し合い、地域の特色を生かして自ら企画し運営するまちづくり支援事業の下半期分（平成２２年１０月～平成２３年３月実施）を広く市民活動団体等から募集します。

市民まちづくり支援事業審査会で採択された事業に対して、補助金を交付します。

●応募できる団体

（１）市内に活動拠点を有する非営利活動団体（ＮＰＯ法人・市民団体、ボランティアグループ、自治会等）であること。
（２）５人以上の会員で組織していること。
（３）組織の運営に関する規約等があること。
（４）宗教活動や政治活動を行う団体ではないこと。
（５）暴力団の構成員が、団体の役員となっていないこと。

●募集事業の内容

（１）市又は市内特定地域（以下「市・地域」という。）の活性化又はコミュニティの醸成につながる事業
（２）市・地域の特色を生かした事業
（３）市・地域のイメージアップや情報発信につながる事業

●事業の部門及び補助率、補助金交付限度額

（１）地域づくり系事業「一般事業」（特定地域での環境美化、防犯、助け合い等のコミュニティの活性化及び醸成につながる事業）
◆補助率　３／４以内　　◆限度額　５０万円

（２）地域づくり系事業「モデル事業」（上記「一般事業」に該当する内容で、協働のまちづくり推進のモデルとなる事業）
◆補助率　１０／１０以内　　◆限度額　５０万円

（３）イベント系事業及びその他の事業「一般事業」（市内全域対象の祭り、スポーツ大会、講演会、文化芸術の発表会、展覧会のイベント）
◆補助率　１／２以内　　◆限度額　５００万円

（４）イベント系及びその他の事業「伝統的事業」（市内において、概ね５０年以上継続して開催され、将来にわたり継承すべき伝統的イベント）
◆補助率　１／２以内　　◆限度額　５００万円

●提出書類

①事業企画提案書　②事業計画書　③事業収支予算書
④事業提案団体概要書　⑤団体の運営に関する規約等
⑥会員名簿　⑦前年度事業収支決算書（活動実績のある団体のみ）

●応募期限

平成２２年７月１日（木）～平成２２年７月３０日（金）

●提出及び問い合わせ先

事業や募集に関して不明な点がありましたら、お気軽に市民協働課（☎５２－２１１１　内線６２５１）までお問い合わせください。
また、市民まちづくり支援事業補助金交付要綱（様式含む。）、同募集要項並びに同審査会審査要領の全文を「協働のまちづくり」ホームページに掲載していますのでご覧ください。

詳しくは「協働のまちづくり」ホームページをご覧ください！

日向市　協働のまちづくり　検索

発行／平成２２年７月１日
日向市 企画政策部 市民協働課　〒883-8555 日向市本町１０番５号
TEL 52－2111(内線6251)　FAX 56－0018
協働のまちづくりニュース　７月号